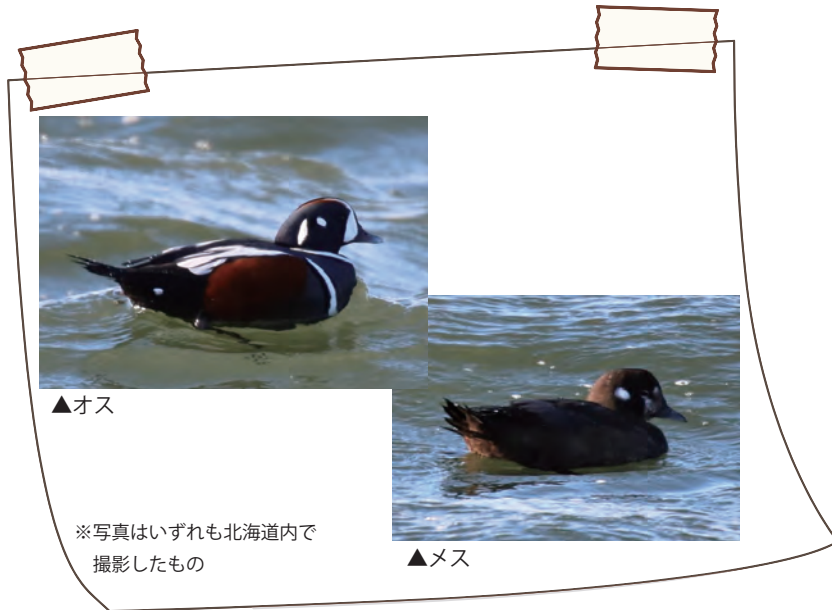




ネイチャーセンターだより

2023年1月号

新・いきもの図鑑



シノリガモ（農鴨）

岩場や崖の多い海岸近くで見ることが多い、ころんとした体の小さな海ガモの仲間で、よく海にもぐって、貝や甲殻類などを食べます。根室では納沙布岬や花咲岬、落石岬などで、うねる大波の上を密集した群で、時に列になって泳いでいる姿をよく見かけます。港の中に入って来こともあります。春国岱で見える機会はそう多くありませんが、このところ、ネイチャーセンターの前の海面で小群をよく目にしています。

大部分が冬鳥と考えられていますが、夏も根室に残っているものもいます。シノリガモがひなを育てるのは川の上流で、溪流ぞいの地上に巣を作り、川の中の昆虫を食べているそうです。道内や東北地方で繁殖が確認されている場所もありますが、根室で繁殖しているのかどうかは、まだわかっていません。

【参考文献】河井他. 2013. 新訂北海道野鳥図鑑. 亜細亜社.
中村他. 1995. 原色日本野鳥生態図鑑<水鳥編>. 保育社.

春国岱にシノリガモが来ました

ネイチャーセンター観察窓の前に広がる前浜湿地。その前に広がる根室湾に、12月に入ってから連日のようにシノリガモが来ています。見られる数や組み合わせは毎回異なるので、同じ群れが来ているわけではなさそうです。運が良ければ、ネイチャーセンターの観察窓から望遠鏡で、海上に浮かぶシノリガモを見られるかもしれません。

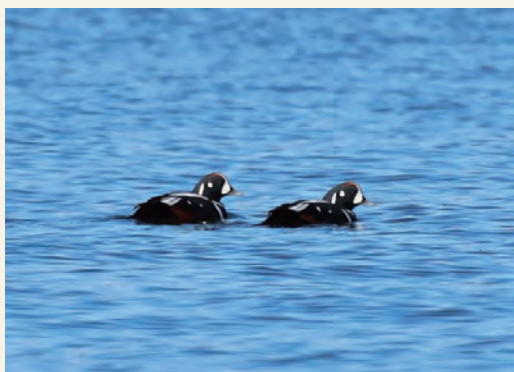


写真 シノリガモのオス (2022年12月に根室市内で撮影)

NEWS

過去の春国岱周辺での観察記録

(2022年12月16日まで)

- 2017年12月23日メス2羽
12月24日メス1羽
 - 2020年12月7日メス2羽
 - 2021年1月14日メス2羽
1月16日メス? *1羽
 - 2022年12月2日メス1羽、オス1羽
12月3日オス4羽、メス2羽
12月4日オス4羽、メス1羽
12月8日メス2羽
12月9日オス1羽、メス? *4羽
12月10日オス3羽、メス3羽
12月11日オス6羽、メス4羽
12月12日オス6羽、メス4羽
12月13日オス3羽、メス2羽
- *: メス、またはオスのエクリプス

見どころMAP

※危険ですので凍結した湖面は歩かないでください



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

1月の見どころ予報

凡例

- ◎ ぜったい見られる (と思う)
- ちょっと気をつければ見られる
- + よく気をつければ見られる
- ・ めったに見られない

オジロワシ	○	上空で飛翔する様子や風蓮湖の結氷部分、春国岱の立木や海岸で休む様子が観察できます。
オオワシ	○	
タンチョウ	▪	風蓮湖が結氷する頃には見られなくなりますが、12月17日現在はまだ姿を見えています。2018-2019年は、春国岱湾の氷が厚く張らず、移動しないつがいが見られました。
オオハクチョウ	○	根室では、ほとんどが南へ渡っていきますが、少数は、風蓮湖内の凍っていない水面の周りで見られます。
カモ類	◎	ホオジロガモやウミアイサが風蓮湖や海上で観察できます。沖では、クロガモの群れやビロードキンクロ、コオリガモが見られることもあります。
カモメ類	◎	オオセグロカモメやシロカモメが風蓮湖や海上でよく見られ、カモメ、ワシカモメが見られることもあります。
春国岱	野鳥 (森)	アカエゾマツコースでは、ヒガラやハシブトガラなどが観察できます。運が良いと、クマガラの鳴き声が聞けたり、森の上を飛ぶ姿が見られます。
	けもの	エゾシカ、キタキツネが見られます。
自然学習林		ハシブトガラ、シジュウカラ、ヒガラ、ゴジュウカラ、キバシリ、キツツキ類 (アカゲラ・コゲラ・オオアカゲラ)、カケスが見られます。時々、シマエナガやキクイタダキを見ることがあります。

2022 年秋の

オオハクチョウ飛来状況



春国岱ネイチャーセンターでは、オオハクチョウが渡りの途中で多数渡来する春と秋に、風蓮湖と温根沼でその羽数を数えています。この秋の調査結果は図1のとおりです。

前号でお伝えしたように、10月下旬の回で過去5年の平均の約2倍もの羽数を記録しましたが、11月上旬の回に2,066羽を記録し、これがこの秋数えた最大羽数でした。

例年は、11月中旬に最大になることが多いのですが、今年は早めました。ただし、春国岱付近で今季初めてオオハクチョウが確認された日(10月9日)は例年並みでした。なお、この最大数は、2016年以来では最も多い羽数でした(図2)。

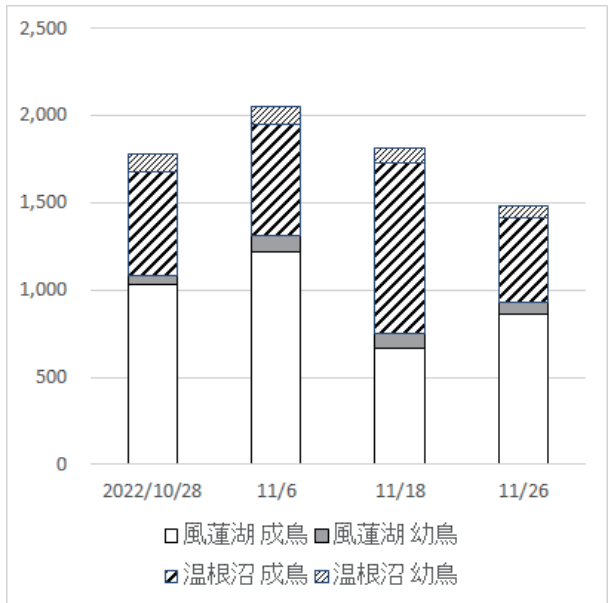


図1 2022年秋のオオハクチョウの数(風蓮湖・温根沼)

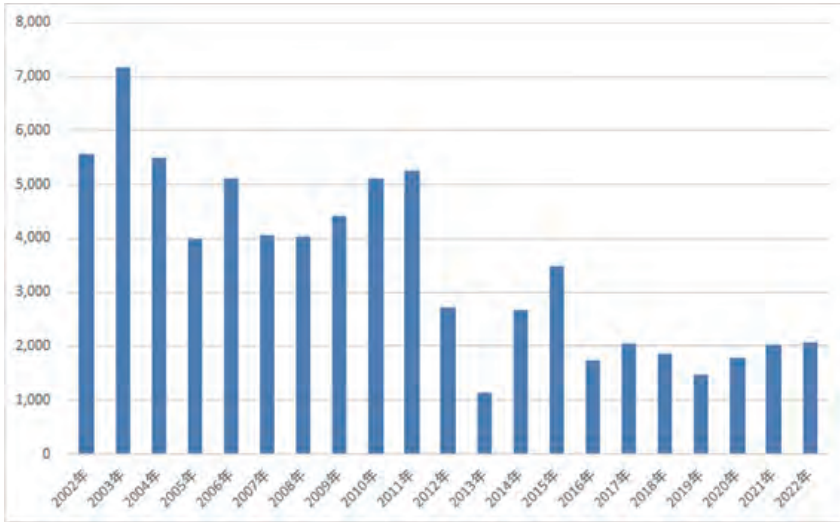


図2 風蓮湖と温根沼に秋に飛来したオオハクチョウの最大数の移り変わり

【訂正】2022年9・10月号3ページNEWS欄■2チュウシャクシギの記事中、以下の誤りがありましたので訂正します。

×2016年8月31日か9月1日 23羽

→2016年8月31日 23羽

×2018年5月23日 130羽+ →削除

末尾に次の記録を追加：

2019年8月26日 37羽+、2019年9月3日 26羽

春国岱クイズ

ウミネコは、その鳴き声がネコに似ていることが名前の由来といわれていますが、ウミネコの英名は「Black-tailed Gull」、つまり「黒い尾のカモメ」です。実は日本で見られるカモメの中で、幼鳥から成鳥まで、季節問わず尾の先が黒いのはウミネコだけ。このように、見た目の姿がそのまま英名になっている鳥があり、英名を知っていると、鳥の見分けに役立つことがあります。

では、根室には冬になると「Lond-tailed Duck」という名の鳥がやってきますが、この鳥の和名は次のうちどれでしょう？

- ① コオリガモ
- ② オナガガモ
- ③ エナガ(シマエナガ)



写真 ウミネコの尾羽は成鳥でも先が黒い

◆1/15 フィールド講座「春国岱のハマナスは今ーハマナス群落保全プロジェクトのその後」

かつて日本一と言われた春国岱のハマナス群落は、2000年代に増加したエゾシカに食べられてかなり縮小してしまいました。これを守るためのプロジェクトが発足し、シカ柵を設置して8年。どのような効果が出たのかを、生物の調査を継続して行ってきた外山学芸員にうかがいます。

- ◇日時：2023年1月15日（日）13:30~15:00
 ◇会場：根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター
 ◇講師：外山雅大さん（根室市歴史と自然の資料館 学芸員）
 ◇対象者：中学生~大人（定員：20名、要申込み） ◇参加費：無料 ◇持ち物：筆記用具
 ◇申込み方法：電話、メールまたは直接来館により、必要事項（参加ご希望の方のお名前、ご連絡先）を春国岱ネイチャーセンターへ。電話：0153-25-3047 メール：nemu_nc@marimo.ne.jp 〆切：1月14日（土）午後4時



◆1/19~2/16

野鳥図鑑画家 谷口高司 作品展 2023 in 根室 『命輝く、北の野鳥たち』

- 野鳥図鑑画家、谷口高司氏の作品展です。ぜひご覧ください。
 ◇開催期間：2023年1月19日（木）~2月16日（木）9:00~16:30
 ※毎週水曜日と2/13は休館日
 ◇場所：春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター2階

ねむるバードランド
フェスティバル2023
のイベント

◆1/29 谷口高司の「タマゴ式」鳥絵塾 <小学3年生~中学生対象>

野鳥図鑑画家、谷口高司さんから野鳥の絵の描き方を教わろう！

- ◇日時：1月29日（日）
 ・鳥絵塾② 11:30~12:15 描く鳥：シマエナガ① ※シマエナガ①と②は描くポーズが違います。
 ・鳥絵塾③ 15:15~16:00 描く鳥：シマエナガ②
 ◇場所：春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター
 ◇対象：小学3年生以上~中学3年生以下（小学生保護者同伴）
 ◇参加費：500円/人（画材費として） ◇定員：各回12名（要申込み）
 ◇申込み方法：申込用紙をFAXもしくはメールで根室市観光協会へお送りください。
 主催：根室市・根室市観光協会 ※画材は講師が用意します。持ち物はありません。

申込用紙はこちら→



募集中！

ボランティア『スंक』

春国岱ネイチャーセンターでは、施設ボランティアグループ『スंक』で活動して下さる方を随時募集しています。

『スंक』は、ネイチャーセンター周辺の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び行動することを目的として活動しています。月に1回（基本的に第3火曜日）の定例会で、自然学習林の巡回や道標・樹名板などの管理を行ったり、市民向けのイベントを企画したりしています。熱いながらもゆるい楽しい集まりです。

ボランティアに興味のある方、定例会の見学ご希望の方は、ネイチャーセンターまでお問合せください。

- ◆対象：18歳以上
 ◆年会費（ボランティア保険料含む）：1,000円

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 春国岱の駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは法律で禁止されています
- 観察路からはずれないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。またマダニも多く生息しています。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



クイズのこたえ 答 ①。オスは長い尾羽が特徴の海にいるカモです。同じくオスは尾が長いオナガガモは Northern Pintail。雌雄とも尾の長いエナガは Long-tailed Tit です。

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地

TEL：0153-25-3047 FAX：0153-25-8570

Eメール：nemu_nc@marimo.or.jp

HP http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

Facebook <https://www.facebook.com/shunkunitai/>

◆休館日：（開館時間 9:00~16:30）

1月1~4・10・11・18・25日 2月1・8・13・15・22・24日

◆団体でご利用の方へ（事前予約制）

自然観察の案内や室内でのレクチャーなどのプログラムをご利用いただけます。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録